

検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、下記項目につきましては各検査会社で報告様式に差異がございましたが、この度、一般社団法人 日本血液学会からの要望に従い、試薬製造メーカーが主体となり報告様式の統一化が検討されました。その結果を踏まえ検査委託先で実施している報告様式が一部変更されることになりましたので、取り急ぎご案内いたします。

先生方にはご迷惑をお掛けいたしますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

記

■対象項目/変更内容

●[1213] Major BCR-ABL IS%

変更箇所	新	旧
検査項目名	Major BCR-ABL IS	Major BCR-ABL IS%
報告様式	IS% BCR-ABL1/ABL1 Major BCR-ABL1実測値* ^{1,3} ABL1 実測値* ^{2,3}	IS% BCR-ABL1/ABL1
IS%の結果報告について	新	旧
コントロール遺伝子実測値が10,000未満の場合	算出不能	参考値として報告
標的遺伝子が測定されない場合	検出せず	0.0007%未満
標的遺伝子が測定下限値(4.14)未満の場合	補助コメント付記 ※コメント内容:定量下限に満たない実測値で計算したため、参考値です。	—

*1: Major BCR-ABL(標的遺伝子)mRNA実測値は、小数点以下2桁までご報告いたします。

但し、実測値が1,000コピー以上の場合は整数報告といたします。

*2: ABL(コントロール遺伝子)mRNA実測値は、整数報告といたします。

*3: 実測値の報告単位はコピー/アッセイとなります。

■変更期日

●2016年1月4日(月)受付日分より

以上